

琴海文化センター

「秋の講座」映画会について

【説明】

琴海文化センターには定員406名の階段状の座席を配置できる大ホールがあります。ここでの映画会は、映画館の雰囲気を楽しむことができます。

10月～12月の第1水曜日の午後に映画会を開催します。「秋の講座」では、邦画3本を上映します。

○参加料はなしです。

○定員は基本的にありません（定員406名の大ホール）。

○事前申込み不要（上映開始前に来てもらえば大丈夫です）

○無料駐車場有（約60台）

【琴文映画会・上映作品】

10月7日(水) 13時30分から15時30分

「ケアニン」

監督は鈴木浩介、主演は戸塚純貴

介護という仕事の中に、働くことの本质と、地域に息づく絆の尊さを見いだす作品です。現場で語られる熱量を帯びた『生きた言葉』が胸に迫り、ひたむきに働く人々と懸命に生きる人々の姿に、いつの間にか心が温まり、前を向く勇気をもらえます。



11月4日(水) 13時30分から15時30分

「ウィニング・パス」

監督は中田新一、主演は松山ケンイチ 北九州市制40周年記念映画

ある日、突然の事故で下半身不随になった健太（松山ケンイチ）。絶望から周囲を拒絶していた彼でしたが、多くの人々との出会いを通じて、次第に心を開いていきます。やがて車椅子バスケットボールという居場所を見つけた彼は、失うことで初めて気付いた『生きることの本当の意味』を見いだしていきます。一人の高校生の成長を鮮烈に描いた物語です。

12月2日(水) 13時30分から15時30分

「百年の男」

作・脚本は池端俊策、主演は緒形拳

元エリートサラリーマンの国木田周平（緒形拳）は、若くして戦死した父の遺言を胸に、現在は一人で小さな理容店を営んでいます。60歳を迎えたある日、医師から肺がんの疑いを告げられた周平は、ひょんなことから米倉という若い夫婦と同居生活を始めることになります。

孤独だった男の日常が、周囲の人々との交流によって少しずつ変化していく、笑い涙の温かい人間ドラマです。

【さざなみ映画会・上映作品】

10月20日(火) 13時30分から15時00分

「綾小路きみまろ

爆笑！ 最新ライブベストセレクション2」

※さざなみ映画会(さざなみ会館：琴海形上町)の集会室で上映

作・構成 綾小路きみまろ

「中高年よ！ 人生はこれからだ！」

速い、鋭い、止められない！ きみまろの毒舌が大暴走。

愉快・痛快・大爆笑！ 息つく暇もない「きみまろワールド」全開のライブ映像が満載です。

お腹の底から笑い飛ばして、日頃のストレスもスッキリ発散！

明日への活力をもらえる、最高のエンターテインメントをお届けします。

※映画は集会室の壁に投影します。椅子はパイプ椅子となります。

琴文映画会の再上演（さざなみ会館会場） 13時30分～15時30分

10月14日(水) ケアニン

11月11日(水) ウイニング・パス

12月 9日(水) 百年の男